

市議会議員向けふるさと納税勉強会の開催について

広報ブランド戦略課

1 開催目的

個人版ふるさと納税については、近年、収支の赤字幅が拡大するなど、厳しい状況にあります。

担当課においては、返礼品の新規開拓など、寄附額の増加に向けた取組を進めていますが、自治体間競争の激化や制度の複雑化も相まって、事業者の新規参入を妨げている可能性もあります。

こうした複雑化するふるさと納税制度の最新動向や、今後の取組の方向性について、講師を招き、勉強会を開催することで、市の置かれている状況について理解を深め、市議会議員からの新規返礼品の紹介や提案が円滑に行えることを目的とします。

2 開催日時

令和8年3月23日（月） 14時から15時30分まで

3 開催場所

第一委員会室（議会庁舎7階）

4 対象

全市議会議員

5 次第

- (1) 本市のふるさと納税の現状（市担当）
- (2) ふるさと納税制度と他自治体の状況（合同会社ローカスブリッジ代表 黒瀬啓介氏）
- (3) 質疑応答

*勉強会の様子は、アーカイブ配信予定

【講師紹介】

黒瀬 啓介（くろせ けいすけ）



合同会社 LOCUS BRIDGE(ローカスブリッジ)代表
2000年長崎県平戸市役所に入庁。教育委員会、
広報、税務、企画、ふるさと納税などを担当。
広報時代には長崎県広報コンクール広報紙の部
5年連続最優秀賞受賞、2008年全国広報コンク
ールの広報紙の部（市部）で入選。
ふるさと納税担当時代には、2014年寄附金額
日本一を達成。ふるさと納税エバンジェリストとし
て自治体や事業者の支援を行う。2019年に独立。

〔「LOCUS BRIDGE」HPより抜粋〕